



● 本日の例会 2019 年 9 月 6 日 通算 1539 回 本年度 第 9 回

卓話：「危機はチャンス」セブン銀行前会長 安斎 隆 氏

● 第 1538 回 例会報告／2019 年 8 月 30 日

出席報告：会員 48 名 / 出席 34 名 欠席 14 名

ゲスト：松昭仁（卓話）、大沢治子

ビジター：有村茂樹（鹿児島東 RC）

計 3 名（順不同・敬称略）

卓話：「経営者のためのブックマーケティング入門
広告・集客ツールとしての商業出版戦略」

ネクストサービス株式会社 代表取締役

出版プロデューサー 松尾 昭仁 氏



紹介者：金山会員

慶事披露：

誕生日祝い

下村 慶一 君 (8/19)



社会奉仕：（張委員長、谷口リーダー）

8/29 のすだて漁のご参加の皆様ありがとうございました。天候にも恵まれ皆様に喜んでいただきました。

SAA 委員会：（福田リーダー）

10/17(木)は東京会館でガバナー公式訪問が行われます。東京南 RC との合同例会のため、出席人数を東京南 RC へご連絡したいと思います。ご協力お願ひいたします。

親睦活動委員会：（福田サブリーダー）

9/3 火曜会は 18 名のご出席をいただきました。ありがとうございました。

大谷会員：

日本橋東 RC ヘメークアップに行って参りました。女性が 1/3 位で華やかなクラブでした。

ゴルフ同好会：（吉岡会長）

9/19 のゴルフコンペは 18 名の参加となりました。ありがとうございます。詳細につきましてはメールでお知らせいたします。

8月 30 日 16 件 32,000 円 累計 275,000円
多額の寄付を有難うございました。（敬称略）

土屋東一/熊本誠司/石井謙次/岩上義明/西澤民夫/尾関武男/小林博茂/河邊幸夫/金山驍/木下京子/張宇/石井達/長谷川毅/谷口友保/森本勝好/坂口紘平

今後 の予定	日付	開始時間 終了時間	場所	事項	内 容
	9月 13 日	12:30 13:30	37F アリエス ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話： 「なぜ税金を納めることは『権利』なのか」 岩松正記税理士事務所 代表 岩松 正記 氏
	9月 20 日	12:30 14:30	B 1 オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	クラブ協議会（ガバナー補佐訪問） テーマ：①「奉仕事業活動について」 ②「例会外の活動について」
	9月 27 日	12:30 13:30	B 1 オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話：米山奨学生 伊敏（イミン）氏
	10月 4 日	12:30 13:30	B 1 オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話：「現代病にならない生き方～有機農業 発祥の地・高畠町プロデュースとこれ からの挑戦～」 外園 明博 氏

クラブ支援ロータリー米山記念奨学制度について (熊本副会長 記)

クラブ支援ロータリー米山記念奨学制度とは、現役のロータリー米山奨学生で奨学期間が終了する者を対象に、奨学期間を延長する制度です。(申し込みの主体は世話クラブにあります)

赤坂 RC が世話クラブとして今年 4 月から米山記念奨学生になられた伊 敏さんが、クラブ支援ロータリー米山記念奨学制度を利用して奨学金の延長を申し込むことになりましたのでご説明いたします。

伊敏さんは、9 月で昭和女子大の修士課程を修了し、7 月の博士課程受験で合格され、10 月からは、博士課程学生として昭和女子大へ行かれます。現在米山記念奨学会から受給している奨学金は、修士卒業で終了となるため 9 月までの受給となります。米山記念奨学金は、一生で一回限りの奨学金で、終了すると再度申込が出来ません。そのため 10 月からの博士課程では米山記念奨学会の奨学金を受け取ることが出来なくなります。

イミンさんのようなケースのために、米山記念奨学会では「クラブ支援奨学生制度」というのを設けています。クラブ支援奨学生制度は、奨学金の期間が終了する学生をクラブが更に期間を延長して支援したいと思う学生をクラブが地区の米山記念奨学委員会に推薦し、地区の委員会が承認することで決まります。

この場合は、奨学金の半額をクラブが寄付することで、残りの半額を米山記念奨学会が負担して支給する制度です。具体的には、1 カ月 14 万円支給のうち 7 万円をクラブから負担し、残り 7 万円を米山記念奨学会からの負担となります。クラブ支援制度で寄付した金額は、米山記念奨学会への特別寄付額になります。

東京赤坂ロータリークラブでは、毎年支払が義務化されています普通寄付(クラブが約束した金額)に一人 5 千円を米山記念奨学会に納めていますが、特別寄付をされている方がおりません。(特別寄付の地区年度目標は一人 2 万円としています)

イミンさんの今回の申請は、10 月から来年の 3 月までとなっており、今回の 10 月から 3 月までの 6 ヶ月分で 42 万円の特別寄付額になりますが、カウンセラーの吉田さんや奉仕委員長の張さんからも寄付のお約束がいただけています。不足分については、私が負担したいと思っていますので、寄付額不足になることはありませんが、この機会に多くの会員に、米山記念奨学会への理解をいただき、少しでも多くの寄付者が増える様にしたいと思います。イミンさんの 2020 年 4 月からの奨学金については再度クラブ支援奨学金制度の申請をしなければなりませんが、来年の 3 月までは、クラブ支援の寄付は、米山記念奨学生受け入れクラブに限られていますが、来年の 4 月からは、他クラブからの支援寄付でも認められることになりましたので、他クラブからの協力も検討していきたいと思います。

2021-22 年度国際ロータリー会長にインドのシェカール・メータ氏が選出される

国際ロータリー会長指名委員会は、カルカッタ・マハナガル・ロータリークラブ (インド、西ベンガル州) 所属のシェカール・メータ氏を 2021-22 年度国際ロータリー会長に選出しました。対抗候補者がいない場合、同氏は 10 月 1 日に会長ノミニーとして宣言されます。

メータ氏は、現在の会員傾向には課題があり、会員増強がロータリーの最優先事項となるべきであると述べています。地域的な計画、ローター・アクターのロータリークラブへの移行、多様性と女性会員の増加によって、毎年 5 パーセントの会員数純増が達成できると確信しています。

「世界の各地域に合った効果的な解決策を模索するために、大規模なブレインストーミングが必要です」とメータ氏。さらに、地域的な解決策を引き出すためには、各地域の価値観や文化を念頭に入れるべきとし、「1 つのやり方をすべてに適用することはできない」と話します。また、ロータリーが新しい地域や国に拡大していくことができると考えています。ロータリーの戦略計画の一部として、クラブが行動計画を用いることを奨励すると共に、ロータリーの中核的価値観を強化する計画です。

メータ氏はさらに、政府や企業とのパートナーシップ、ロータリーの重点分野を専門とする組織とのパートナーシップ拡大、テクノロジーへの投資に焦点を当てることで、ロータリーがより現代化し、適応力を高める必要があると述べています。

メータ氏は、自身が設立した不動産開発会社「Skyline Group」の会長で、会計士もあります。また、カナダを本拠とする「Operation Eyesight Universal (India)」のディレクターも務めています。

災害救援活動に積極的に参加してきたメータ氏は、シェルターボックス (英国) の理事です。2004 年に発生したインド洋での津波の後、被災者のための約 500 戸の家の建設を支援しました。

南アジアで 1,500 件以上の心臓外科手術を提供したプログラムを立ち上げたメータ氏は、インド全土での識字率向上をはかる「TEACH プログラム」の創設にもかかわり、このプログラムを通じて何千もの学校に支援を提供しました。1984 年にロータリーに入会したメータ氏は、RI 理事、複数の委員会の委員および委員長、ゾーンコーディネーター、研修リーダー、ロータリー財団専門家グループメンバー、地区ガバナーを歴任したほか、インド・ロータリー財団の会長を務めています。

超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状、特別功労賞を受賞しており、ラシ夫人と共にメジャードナー、遺贈友の会の会員です。

(国際ロータリーHP より <https://www.rotary.org>)

9 月 ピアノ演奏曲

ショパン作曲 : 「華麗なる大円舞曲」
シューベルト作曲 : 「即興曲作品 142-3」
ヘンデル作曲 組曲 : 「水上の音楽」

ピアニスト 泉 晶子 氏